

建設業の現状

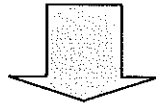
☆課題

- ・予算の著しい減少、先行不透明、更に厳しさが増すことも懸念される。
 - ・建設業界は供給過剰構造にあり、企業の小規模化が進行、営業利益率は下がり、倒産のリスクが高かまっている。
 - ・このままでは、建設業全体が疲弊・優良企業の経営圧迫、共倒れの恐れもある。
- ⇒ 安全・安心な社会に重大な影響、社会的損失

今後の建設業・入札制度のあり方

☆求められる建設業のあり方

- ・技術と経営に優れ地域に貢献する意思と能力を有する企業が、適正環境の下で品質の高い、良質な社会資本整備を提供する。
- ・地域の核となる企業が、雇用や防災などの面でリーダーシップを発揮して地域の安全安心を確保し、建設業全体の発展を促進させる。



☆発注基準と格付基準の改正

- ・上位ランク業者の育成 ⇒ 特Aランクの創設
- ・災害対応空白地帯を発生させないよう地域特性に配慮
- ・多様な入札方式の活用により、企業能力・経営実態等に応じた発注

☆元請・下請関係の適正化

制度改正によって期待される効果・状況

☆期待される効果

- ・企業規模の拡大(企業合併等)に伴って経営環境が改善
- ・優良企業を中心とする元請・下請関係の構築により、下請企業へのしわ寄せが防止され、下請企業の労働環境が改善
- ・災害等の緊急時における地域社会の安全安心が確保

☆状況の変化

- ・県工事を受注する企業が減少する。
- ・安定的な事業存続のためには、選択が必要になる。

「規模を拡大し県工事が受注できる企業」

「市町工事を中心に受注する企業」

「専門工事業として存続する企業」「下請工事を主体とする企業」

「他分野への進出や転換する企業」

地方機関別 土木一式業者数 H24格付け

	長崎振興局	大瀬戸土木 維持管理事務所	県央振興局	島原振興局	県北振興局	田平土木 維持管理事務所	五島振興局	上五島支所	巻岐振興局	対馬振興局	計
Aランク	35	2	23	25	35	12	6	5	11	14	168
Bランク	45	8	55	39	52	18	15	4	19	12	267
Cランク	63	8	55	47	70	18	11	3	12	15	302
Dランク	279	28	120	166	228	64	41	26	28	49	1,029
計	422	46	253	277	385	112	73	38	70	90	1,766

土木1式工事に関する業者数・格付け要件・工事発注基準の推移

年度	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
格付け業者数												
土木A	313	307	329	269	270	217	199	193	184	180	179	168
土木B	322	320	336	313	338	274	285	258	258	253	245	267
土木C	608	583	588	446	430	386	352	345	313	305	309	302
土木D	1,096	1,133	1,098	1,299	1,238	1,355	1,279	1,245	1,123	1,090	1,074	1,029
計	2,339	2,343	2,351	2,327	2,276	2,232	2,115	2,041	1,878	1,828	1,807	1,766

格付要件	H13			H14			H15			H16			H17			H18			H19			H20			H21			H22			H23			H24		
	総合値	完成工事高(百万円)	1級技術者数	総合値	完成工事高(百万円)	1級技術者数	総合値	完成工事高(百万円)	1級技術者数	総合値	完成工事高(百万円)	1級技術者数	総合値	完成工事高(百万円)	1級技術者数	総合値	完成工事高(百万円)	1級技術者数	総合値	完成工事高(百万円)	1級技術者数	総合値	完成工事高(百万円)	1級技術者数	総合値	完成工事高(百万円)	1級技術者数	総合値	完成工事高(百万円)	1級技術者数						
土木A	830以上	設定なし	設定なし	830以上	設定なし	設定なし	830以上	設定なし	設定なし	800以上	100以上	2名	830以上	200以上	3名	850以上	200以上	5名	850以上	200以上	5名	850以上	200以上	5名	810以上	200以上	5名	810以上	200以上	5名	810以上	200以上	5名			
土木B	750~829	設定なし		750~829	設定なし		750~829	設定なし		700~799	60以上		750~829	50以上		770~849	50以上		770~849	50以上		770~849	50以上		710~809	50以上		710~809	50以上		710~809	50以上				
土木C	670~749	設定なし		670~749	設定なし		670~749	設定なし		630~699	30以上		670~749	20以上		690~769	20以上		690~769	20以上		690~769	20以上		610~709	20以上		610~709	20以上		610~709	20以上				
土木D	669以下	設定なし		669以下	設定なし		669以下	設定なし		629以下	30以上		669以下	20以上		689以下	20以上		689以下	20以上		689以下	20以上		609以下	20以上		609以下	20以上		609以下	20以上				

発注基準

土木A	3500万円以上	3500万円以上	3500万円以上	5000万円以上	5000万円以上	3500万円以上	3500万円以上	3500万円以上	3500万円以上	3500万円以上	3500万円以上	3500万円以上
土木B	1500万円以上 3500万円未満	1500万円以上 3500万円未満	1500万円以上 3500万円未満	2000万円以上 5000万円未満	2000万円以上 5000万円未満	1000万円以上 3500万円未満	1000万円以上 3500万円未満	1000万円以上 3500万円未満	1000万円以上 3500万円未満	1000万円以上 3500万円未満	1000万円以上 3500万円未満	1000万円以上 3500万円未満
土木C	250万円以上1500万円未満	250万円以上1500万円未満	250万円以上1500万円未満	250万円以上2000万円未満	250万円以上2000万円未満	250万円以上1000万円未満	250万円以上1000万円未満	250万円以上1000万円未満	250万円以上1000万円未満	250万円以上1000万円未満	250万円以上1000万円未満	250万円以上1000万円未満
土木D	250万円未満	250万円未満	250万円未満	250万円未満	250万円未満	250万円未満	250万円未満	250万円未満	250万円未満	250万円未満	250万円未満	250万円未満

S59年から主観点数を取り入れている

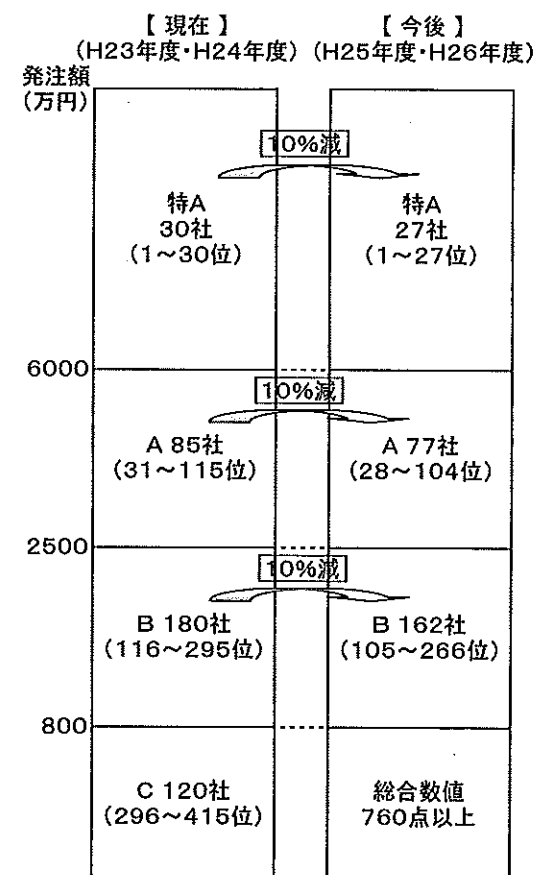
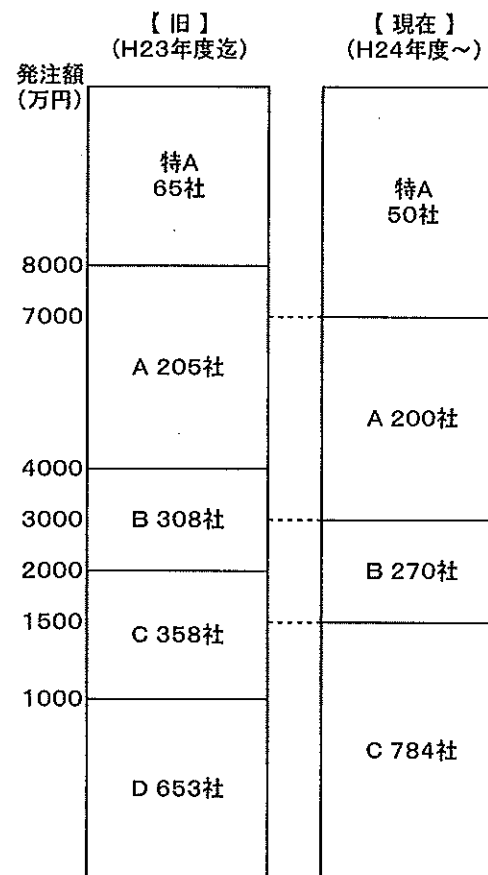
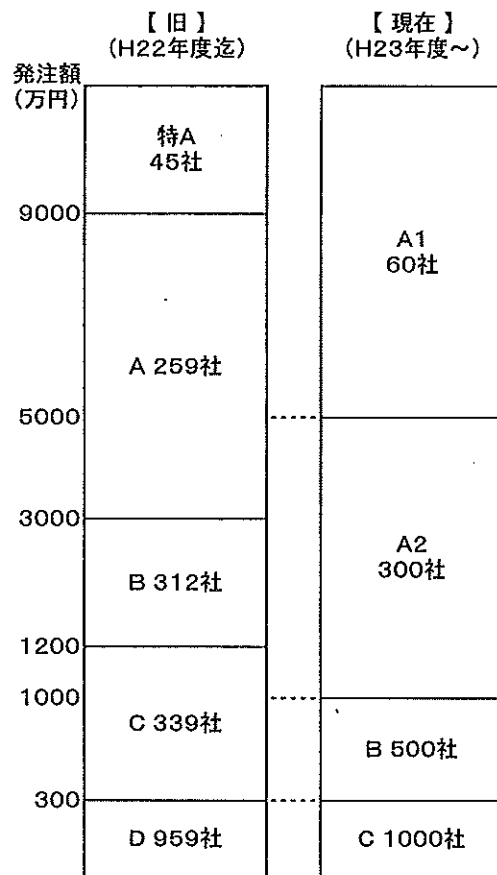
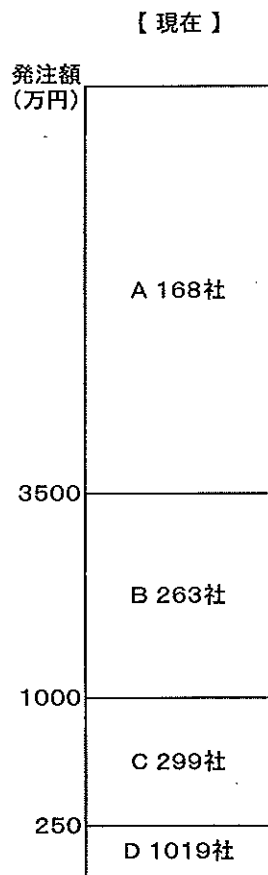
九州各県格付け基準の比較 (土木一式工事)

(長崎県)

(熊本県)

(宮崎県)

(佐賀県)

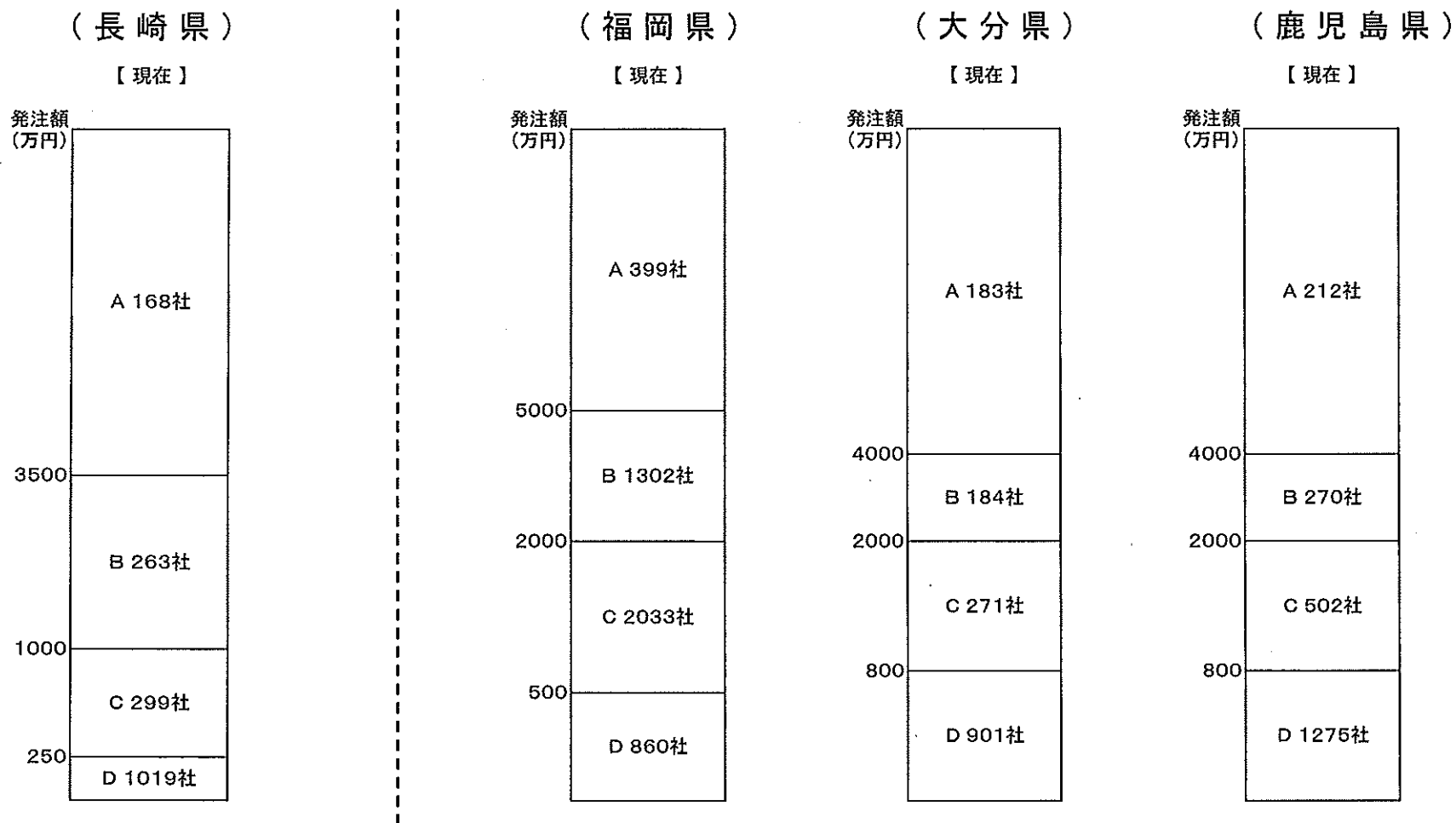


普通建設事業費(補助+単独)の比較

(単位:億円)

	長崎県	熊本県	宮崎県	佐賀県
H21	1465	1538	949	876
H22	1374	1287	980	862
H23	1344	1175	858	663

九州各県格付け基準の比較（土木一式工事）



普通建設事業費(補助+単独)の比較

(単位:億円)

	長崎県	福岡県	大分県	鹿児島県
H21	1465	2313	1168	1747
H22	1374	2055	1084	1704
H23	1344	1795	1095	1531